

公益財団法人 精神・神経科学振興財団
平成26年度 事業計画

I 事業の概要

この法人の設立の目的を達成するため、定款第4条各号に掲げる事業のほか、本年度は、前年度に引き続き財団の基本財産(基金)の充実を図り、財団の基盤の達成に努める。

II 事業の内容

(金額単位:千円)

	合計	予算
[1] 公益目的事業費	182,834	182,834
1. 助成事業費	5,665	5,665
(1) 助成金支出		(5,500)
① 自閉症スペクトラム障害の稀なりスク変異の探索:複数罹患同胞家系のエクソーム解析 新潟大学保健管理センター	澁谷 雅子	1,000
② 福山型先天性筋ジストロフィー (Fukuyama congenital muscular dystrophy; FCMD) 患者に生じるウィルス感染回復期の横紋筋融解の病態解明 東京女子医科大学 小児科学教室	村上 てるみ	1,000
③ 脆弱X症候群モデルマウスの抑制性神経回路の成熟に関する研究 Northwestern University	野村 寿博	1,000
④ 器官発生・病理におけるRETチロシンキナーゼ受容体の局在制御機構の解明 神戸大学大学院 医学研究科	伊藤 圭祐	1,000
⑤ 自閉症モデルマウスに対するドコサヘキサエン酸 (DHA) の効果について University of Missouri	松井 史裕	1,000
⑥ 第1回ACTION-Jケース・マネジメント関西地区講習会 国立精神・神経医療研究センター	山田 光彦	500
(2) その他の経費		(165)
2. 自主事業費	116,828	116,828
① 実践的精神科薬物治療研究事業—うつ病薬物療法の最適化の研究(継続)		40,000
② てんかん志向精神科・神経科若手医師人材育成事業(継続)		1,003
③ 睡眠健康推進事業—睡眠に関する正しい知識の普及啓発活動(継続)		19,520
④ 精神障害者リカバリー全国フォーラム(継続)		3,500
⑤ こころの健康副読本作成事業(継続)		8,190
⑥ パーキンソニズム・認知症医療支援事業(継続)		13,115
⑦ 国立精神・神経医療研究センター神経内科短期臨床研修セミナー(継続)		300
⑧ 国立精神・神経医療研究センター小児神経セミナー(継続)		300
⑨ 国立精神・神経医療研究センター筋病理セミナー(継続)		300
⑩ SLOF尺度の標準化に関する研究事業(継続)		4,000
⑪ 新規抗うつ薬の長期投与試験事業(継続)		22,100
⑫ WPA疫学公衆衛生(新規)		3,000
⑬ アジア・オセアニア筋センター若手医師人材育成事業(新規)		900
⑭ 司法精神医療等人材養成アドバンス研修会(新規)		600
3. 広報活動費		780
広く各界各位のご協力を得るための広報活動		
4. 司法精神医療等人材養成研修事業		15,343
5. 障害者対策総合研究推進事業		24,300
6. 公益共通事業費		19,918
事業の目的のために要する費用		予算
[2] 管理費		8,266
各事業を管理するために要する費用		